

教 育 総 務 課

○ 総務係関係

1 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任 期	備 考
教育長	岡 俊晴	令和4年4月1日 ～令和7年3月31日	
教育長 職務代理者	中村 孝史	平成30年12月25日 ～令和4年12月24日	職務代理者就任 令和3年12月23日
委 員	永井 正高	令和元年12月23日 ～令和5年12月22日	
委 員	駒田 聡子	令和2年11月1日 ～令和6年10月31日	
委 員	中西 康裕	令和2年12月23日 ～令和6年12月22日	
委 員	畑井 祐樹	令和3年12月23日 ～令和7年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	12日	12日	68件	0件
協 議 会	12日	12日	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回（令和3年4月20日）

○学校運営協議会委員の任命について

第2回（令和3年5月19日）

○伊勢市附属機関条例の一部改正について

○伊勢市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について

○伊勢市社会教育委員兼伊勢市立公民館運営審議会委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について

○伊勢市スポーツ推進審議会委員の任命について

臨 時（令和3年6月8日 臨時代理）

○令和3年度教育関係補正予算（第3号）について

臨 時（令和3年6月11日 回付）

○二見浦小学校・二見中学校建設工事（校舎棟 建築工事）の請負契約について

○二見浦小学校・二見中学校建設工事（校舎棟 電気設備工事）の請負契約について

- 二見浦小学校・二見中学校建設工事（校舎棟 機械設備工事）の請負契約について
- 二見浦小学校・二見中学校建設工事（屋内運動場棟 建築工事）の請負契約について
- 二見浦小学校・二見中学校建設工事（屋内運動場棟 機械設備工事）の請負契約について

第3回（令和3年6月15日）

- 令和3年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書について
- 図書館協議会委員の任命について

臨時（令和3年7月7日回付）

- 伊勢市立小中学校学期制の在り方検討委員会規則の廃止について

第4回（令和3年7月15日）

- 令和4年度使用中学校用教科用図書社会（歴史的分野）の採択について
- 奨学生の決定について

第5回（令和3年8月20日）

- 伊勢市立幼稚園条例の一部改正について
- 伊勢市教育集会所条例等の一部改正について
- 奨学生の決定について
- 就学等に関する規則等の一部改正について
- 伊勢市学校教職員安全衛生管理規程の一部改正について
- 伊勢市いじめ問題対策委員会委員の辞任に伴う補欠委員の委嘱について

臨時（令和3年8月24日 臨時代理）

- 令和3年度教育関係補正予算（第6号）について

臨時（令和3年9月17日 臨時代理）

- 令和3年度教育関係補正予算（第7号）について

臨時（令和3年9月17日 回付）

- 職員の人事異動について

第6回（令和3年9月27日）

- 奨学生の決定について
- 伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務受託者選定委員会規則の制定について
- 外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部改正について

第7回（令和3年10月18日）

- 奨学生の決定について
- 伊勢市教育委員会における伊勢市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例施行規則の制定について
- 伊勢市立幼稚園規則の一部改正について
- 伊勢市教育集会所条例施行規則の一部改正について

第8回（令和3年11月22日）

- 令和3年度教育関係補正予算（第8号）について
- 電子黒板一式の取得について
- 小俣北部公民館の指定管理者の指定について
- 伊勢市小俣児童体育館の指定管理者の指定について
- 奨学生の決定について
- 図書館協議会委員の任命について

臨時（令和3年12月1日 回付）

- 令和3年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針について

第9回（令和3年12月21日）

- 奨学生の決定について
- 外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部改正について

臨時（令和3年12月23日 回付）

- 伊勢市奨学生選考委員会委員の辞任に伴う補欠委員の委嘱について

第10回（令和4年1月19日）

- 令和4年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について
- 奨学生の決定について
- 令和3年度教育関係補正予算（第12号）について

第11回（令和4年2月14日）

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて
- 令和4年度教育関係予算について
- 令和3年度教育関係補正予算（第14号）について
- 伊勢市奨学金支給条例の一部改正について
- 奨学生の決定について
- 伊勢市立学校施設の開放に関する条例施行規則の一部改正について

臨時（令和4年3月3日 回付）

- 教職員の人事異動の内申について
- 教職員の人事異動の内申について

臨時（令和4年3月15日 臨時代理）

- 令和3年度教育関係補正予算（第15号）について
- 令和4年度教育関係補正予算（第1号）について

第12回（令和4年3月22日）

- 第3期伊勢市教育振興基本計画について
- 令和4年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について
- 第3期伊勢市スポーツ推進計画について

- 伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務受託者選定委員会規則の廃止について
- 伊勢市教育委員会公印規則の一部改正について
- 伊勢市立の小学校及び中学校における教育職員の在校等時間の上限等に関する規則の一部改正について
- 伊勢市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
- 奨学生の決定について

臨時（令和4年3月22日 回付）

- 職員の人事異動について
- 職員の任免に関する教育委員会の意見の聴取について

臨時（令和4年3月31日 回付）

- 伊勢市教育委員会会計年度任用職員の任用、給与、勤務時間等に関する規則の一部改正について
- 外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部改正について
- 就学等に関する規則の一部改正について

3 通学安全対策事業

道路・交通事情等により通学に危険等が生じる遠距離通学等児童生徒に対してスクールバス等を運行することで、安全な通学環境を整備した。

（1）伊勢宮川中学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
津村町地内 ほ か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールバス 運行業務委託 (令和2年度～令和 4年度)	スクールバス運行業 務	円 33,000,330 【契約単価】 片道1運行あたり 津村ルート 12,540 辻久留台ルート 8,140 円座・上野ルート 15,510	2. 4. 1	5. 3. 31
上野町地内 ほ か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールタク シー運行業務委託	スクールタクシー運 行業務	411,050	3. 4. 1	4. 3. 31
〃	(注) 沼木地区自主運行 バス運行業務委託	自主運行バス運行業 務	44,352	3. 4. 1	4. 3. 31
計	3件	—	33,455,732	—	—

(注) 交通政策課に執行委任

※合計は、各行の最上段を合算

(2) 二見浦小学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町地内	伊勢市立二見浦小学校スクールバス運行業務委託(令和2年度～令和4年度)	スクールバス運行業務	円 8,053,540 【契約単価】 片道1運行あたり 今一色ルート 10,340 江ルート 1,320	2. 4. 1	5. 3. 31
二見町 今一色地内	令和3年度旧今一色小学校解錠等委託業務	旧今一色小学校の解錠・施錠	248,269 【契約単価】 業務実施時間1時間あたり 1,223	3. 4. 7	4. 3. 31
計	2件	—	8,301,809	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(3) みなと小学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
大湊町地内	伊勢市立みなと小学校スクールバス運行業務委託(令和3年度～令和5年度)	スクールバス運行業務	円 5,953,887 【契約単価】 片道1運行あたり 4,800 【変更契約 増加分】 59,000	3. 4. 1	6. 3. 31
小木町 地内ほか	伊勢市立みなと小学校スクールタクシー運行業務委託	国道23号以南の児童を対象としたスクールタクシー運行業務	1,515,130	3. 4. 1	4. 3. 31
計	2件	—	7,469,017	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

4 処遇改善臨時特例事業

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く、幼稚園教諭の処遇の改善のため、賃金を引き上げることを目的として、私立幼稚園3園に対し、528,480円を交付した。

○ 管理係関係

1 小学校管理事業

小学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、遊具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
上野町 地内	(注1) 上野小学校浄化槽 更新工事設計業務 委託	設計業務一式	円 858,000	3. 7. 5	3. 9. 2
旭地 町内	(注2) 宮山小学校急傾斜 地測量業務委託	路線測量 60m	660,000	3. 7. 20	3. 8. 27
〃	(注2) 宮山小学校急傾斜 地地質調査業務委 託	ボーリング工 2本	4,396,700	3. 7. 26	3. 9. 22
神社港 地内	(注2) 旧神社小学校測量 業務委託	現地測量 0.002km ² 路線測量 0.2km	1,587,300	3. 8. 6	3. 10. 19
〃	(注2) 旧神社小学校排水 路移設詳細設計業 務委託	排水路詳細設計 0.2km	3,786,200	3. 8. 27	3. 11. 12
計	5件	—	11,288,200	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 基盤整備課施行

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
船江2丁目 地内	有緝小学校プール 手洗い流し台改修 工事	プール手洗い流し 台改修一式	円 1,133,000	3. 4. 23	3. 5. 22
小俣町明野 地内	明野小学校職員駐 車場整備工事	職員駐車場整備 一式	1,298,000	3. 4. 26	3. 5. 25
小俣町元町 地内	小俣小学校ブラン コ改修工事	ブランコ改修一式	1,045,000	3. 4. 30	3. 6. 22
宇治浦田 2丁目地内	(注1) 進修小学校屋内運 動場照明改修工事	照明設備改修一式	6,710,000	3. 6. 4	3. 9. 10
黒瀬町 地内	(注1) 浜郷小学校屋内運 動場照明改修工事	照明設備改修一式	6,105,000	3. 6. 4	3. 9. 10

旭地	町内	(注1) 宮山小学校屋内運動場照明改修工事	照明設備改修一式	円 6,864,000	3. 6. 4	3. 9. 10
西豊浜地	町内	豊浜西小学校給食室棚改修工事	配膳棚改修一式	1,269,400	3. 7. 19	3. 9. 1
小俣町元地	町内	小俣小学校給食室改修工事	給食室改修一式	1,287,000	3. 7. 20	3. 8. 4
小俣町明野地	町内	(注2) 明野小学校下水道排水管改修工事	管きよ工 7.0m ます工 2個 集水ます工 4か所 管更生 11基	1,265,000	3. 7. 26	3. 9. 3
宇治浦田2丁目地	町内	進修小学校普通教室ほかロッカー改修工事	普通教室ほかロッカー改修一式	1,274,900	3. 7. 29	3. 8. 27
小俣町元地	町内	小俣小学校普通教室ほか照明改修工事	照明設備取替一式	1,265,000	3. 8. 6	3. 9. 3
旭地	町内	宮山小学校屋内運動場天井修繕工事	屋内運動場天井修繕一式	1,436,600	3. 8. 16	3. 9. 14
小俣町元地	町内	(注1) 小俣小学校プールろ過機取替工事	ろ過機取替一式	6,012,600	3. 8. 27	3. 10. 25
小俣町明野地	町内	(注1) 明野小学校屋内運動場照明改修工事	照明設備改修一式	10,054,000	3. 11. 8	4. 3. 7
上野地	町内	(注1) 上野小学校浄化槽更新工事	浄化槽更新一式	25,300,000	3. 12. 10	4. 3. 15
小俣町明野地	町内	(注1) 明野小学校プールろ過機取替工事	ろ過機取替一式	7,271,000	3. 12. 10	4. 2. 17
〃		(注1) 明野小学校プール塗装改修工事	塗装改修一式	9,556,800	3. 12. 10	4. 2. 18
神社地	港内	(注3) 旧神社小学校排水路移設工事	側溝工 156m アスファルト舗装工 195㎡	13,200,000	3. 12. 24	4. 3. 15
小俣町明野地	町内	明野小学校2階特別支援教室設置工事	建築改修工事一式	1,298,000	4. 1. 11	4. 3. 15

小俣町明野地	明野小学校2階特別支援教室空調設置工事	空調設置一式	円 1,298,000	4. 1.28	4. 3.15
船江2丁目地	有緝小学校グラウンド北側排水路整備工事	グラウンド北側排水路整備一式	1,210,000	4. 2. 4	4. 3.20
岡本1丁目地	明倫小学校校舎南面外壁修繕工事	校舎南面外壁修繕一式	1,263,900	4. 2. 7	4. 3.18
常磐3丁目地	早修小学校校舎1階女子トイレ改修工事	校舎1階女子トイレ改修一式	1,122,000	4. 2.14	4. 3.15
計	23件	—	108,539,200	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 下水道施設管理課施行

(注3) 基盤整備課施行

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を211件実施した。

2 中学校管理事業

中学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、体育用具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二俣4丁目地	(注1) 伊勢宮川中学校テニスコート付近雨水対策工事設計業務委託	設計業務一式	円 7,902,400	3. 5.14	3.10. 8
神田久志本町地内	(注2) 倉田山中学校急傾斜地測量業務委託	路線測量 310m	1,644,500	3. 7.26	3. 9. 3
〃	(注2) 倉田山中学校急傾斜地地質調査業務委託	ボーリング工 2本	4,384,600	3. 7.26	3. 9.22
計	3件	—	13,931,500	—	—

(注1) 農林水産課施行

(注2) 基盤整備課施行

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
栗 野 町 地 内	(注1) 城田中学校屋内運 動場照明改修工事	照明設備改修一式	円 7,172,000	3. 6. 4	3. 9. 10
二 見 町 荘 地 内	二見中学校美術室 等室外機修繕工事	空調室外機電装等 修繕一式	1,221,000	3. 7. 5	3. 8. 3
栗 野 町 地 内	(注1) 城田中学校防水改 修工事	防水改修一式	9,128,900	3. 7. 9	3. 8. 23
小俣町相合 地 内	(注1) 小俣中学校屋内運 動場照明改修工事	照明設備改修一式	9,724,000	3. 11. 8	4. 3. 7
竹ヶ鼻町 地 内	(注1) 港中学校屋内運動 場外壁面防水改修 工事	防水改修一式	7,020,200	3. 12. 24	4. 2. 21
竹ヶ鼻町 地 内	港中学校校舎教室 黑板貼替ほか修繕 工事	校舎教室黑板貼替 一式 屋内運動場アリーナ 壁貼替 一式	1,243,000	4. 1. 7	4. 2. 4
一 之 木 5 丁 目 地 内	厚生中学校校舎 2・3階廊下手摺ほ か設置工事	2・3階廊下手摺設置 一式 1階多目的トイレフ ィッティングボード 設置 一式	1,276,000	4. 1. 21	4. 2. 19
二俣4丁目 地 内	(注2) 伊勢宮川中学校テ ニスコート付近雨 水対策工事	水路 394m 暗渠排水管 372m 集水柵 13か所 透水性舗装 542㎡ テニスコート整備 一式	14,660,000 【契約額】 36,666,300 [令和3年度] 14,660,000 [令和4年度] 22,006,300	4. 2. 4	4. 7. 28
計	8件	—	51,445,100	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 農林水産課施行、令和4年度へ一部繰越

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を113件実施した。

3 幼稚園管理事業

幼稚園施設の維持管理に必要な自動火災報知機、遊具等の保守点検業務のほか、施設の安全面、

衛生面の機能充実及び施設機能の維持等のため、次の事業を実施した。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町明野地内	(注1) 明野幼稚園保育室ほか改修工事	床及びトイレ改修一式	円 3,401,200	3. 7. 9	3. 9. 6
小俣町本町地内	(注2) 小俣幼稚園門扉ほか改修工事	門扉取替え 一式 タイル張替え 17.5㎡	1,298,000	3. 8. 11	3. 9. 9
計	2件	—	4,699,200	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 下水道建設課施行

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を12件実施した。

○ 新型コロナウイルス感染症関係

1 感染防止対策事業（感染防止緊急対策事業）

小学校及び中学校については、感染の拡大防止のため各学校のトイレ手洗い場を自動水栓等に改修した。

幼稚園については、公立幼稚園での新型コロナウイルス感染症防止にかかる消耗品の購入や、検査キットの整備をした。また、公立幼稚園で感染症対策として手洗い場を自動水栓に改修した。さらに、私立幼稚園へは消耗品の購入や備品の整備に係る費用を補助した。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
宇治浦田2丁目地内ほか	(注) 進修小学校ほかトイレ手洗い場水栓改修工事	水栓改修一式	円 16,651,800	3. 12. 3	4. 3. 2
竹ヶ鼻町地内ほか	(注) 港中学校ほかトイレ手洗い場水栓改修工事	水栓改修一式	2,429,900	3. 12. 10	4. 1. 21
小俣町本町地内	小俣幼稚園手洗い場自動水栓取替修繕	水栓改修一式	484,000	3. 9. 30	3. 10. 29
小俣町明野地内	明野幼稚園手洗い場自動水栓取替修繕	水栓改修一式	396,000	3. 9. 30	3. 10. 7
計	4件	—	19,961,700	—	—

(注) 営繕課施行

学校統合推進室

1 小中学校適正規模化・適正配置推進事業

(1) 事業の目的

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を図ることを目的とする。

(2) 事業の推進

ア 説明会等の開催

第1期対象校の保護者や地域住民に、事業の進捗状況について説明等を行った。

イ 庁内の調整

事業推進に伴う課題や問題点、保護者及び地域住民からの要望・意見等について、「伊勢市立小中学校の管理運営に係る庁内調整会議」等を通じて、関係各課と調整を図った。

2 二見地区小中学校整備事業

(1) 二見浦小学校及び二見中学校の移転整備のため、次の事業を実施した。

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 光の街 地内	(注1) 二見浦小学校・二見中学校整備に伴う法面詳細設計業務委託	法面工詳細設計一式	円 1,298,000	3. 4.12	3. 8. 6
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事監理業務委託(一般)	監理業務(一般)一式	0 【契約額】 12,496,000 [令和3年度] 0 [令和4年度] 12,496,000	3. 7.16	5. 1.26
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事監理業務委託(重点)	監理業務(重点)一式	0 【契約額】 48,510,000 [令和3年度] 0 [令和4年度] 48,510,000	3. 7.16	5. 1.26
計	3件	—	1,298,000	—	—

(注1) 基盤整備課施行、令和2年度から繰越

(注2) 営繕課施行、令和3年度・4年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 光の街 地内	(注1) 二見浦小学校・二見中学校整備に伴う造成(その1)工事	盛土工 7,271m ³ 法面工 2,321m ² 側溝工 385m 集水桝工 7基 柵工 389m 受圧板工(鉄筋挿入) 167枚	円 87,555,600 【契約額】 110,655,600 [令和2年度] 23,100,000 [令和3年度] 87,555,600	2.11.27	4.3.15
〃	(注1) 二見浦小学校・二見中学校整備に伴う造成(その2)工事	盛土工 4,712m ³ 側溝工 168m 管渠工 95m 集水桝工 4基 擁壁工 164m 柵工 237m	60,406,700 【契約額】 99,766,700 [令和2年度] 39,360,000 [令和3年度] 60,406,700	3.3.26	4.3.25
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事(校舎棟 建築工事)	校舎棟 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ面積 6,365.41m ² 部活動倉庫棟 鉄筋コンクリート造 平屋建 延べ面積 99.54m ² 体育倉庫棟 鉄骨造平屋建 延べ面積 133.00m ² 建築工事 一式	150,000,000 【契約額】 1,537,800,000 [令和3年度] 150,000,000 [令和4年度] 1,387,800,000	3.7.7	5.1.6
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事(校舎棟 電気設備工事)	電気設備工事一式	37,750,000 【契約額】 286,000,000 [令和3年度] 37,750,000 [令和4年度] 248,250,000	3.7.7	5.1.6
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事(校舎棟 機械設備工事)	機械設備工事一式	45,660,000 【契約額】 345,950,000 [令和3年度] 45,660,000 [令和4年度] 300,290,000	3.7.7	5.1.6

二見町の街内	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事(屋内運動場棟建築工事)	鉄筋コンクリート造 3階建 延べ面積 3,274.33㎡ 建築工事 一式	円 156,150,000 【契約額】 788,700,000 [令和3年度] 156,150,000 [令和4年度] 632,550,000	3. 7. 7	5. 1. 6
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事(屋内運動場棟機械設備工事)	機械設備工事一式	25,990,000 【契約額】 196,900,000 [令和3年度] 25,990,000 [令和4年度] 170,910,000	3. 7. 7	5. 1. 6
〃	(注2) 二見浦小学校・二見中学校建設工事(屋内運動場棟電気設備工事)	電気設備工事一式	8,560,000 【契約額】 64,900,000 [令和3年度] 8,560,000 [令和4年度] 56,340,000	3. 7. 16	5. 1. 6
計	8件	—	572,072,300	—	—

(注1) 基盤整備課施行、令和2年度から一部繰越

(注2) 営繕課施行、令和3年度・4年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算

ウ 補償関係

場 所	工 事 名	補償人数	補償項目	金 額
二見町の街内	二見浦小学校・二見中学校整備に伴う造成(その2)工事	人 1	配水本管	円 2,516,405
〃	二見浦小学校・二見中学校整備に伴う造成(その1)工事	1	損害補償	5,541,008
計	2件	2	—	8,057,413

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童生徒数及び学級数（令和3年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で6,014人(前年比－6人)、中学校で3,106人(前年比－54人)、学級数においては、小学校で288学級(前年比＋1学級)、中学校で121学級(前年比＋1学級)であった。

小学校児童数の最多は明野小の724人で、最少は豊浜東小の61人であり、学級数の最多は小俣小及び明野小の29学級、最少は進修小他計7校の7学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は10校、19学級以上は3校、11学級以下は9校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の634人で、最少は城田中の164人であり、学級数の最多は小俣中の22学級で最少は城田中及び御菌中の8学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は3校、19学級以上は1校、11学級以下は6校であった。

(1) 小学校

令和3年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	人 157	学級 6	学級 1	学級 7	豊浜東	61	学級 6	学級 1	学級 7
修 道	372	12	2	14	豊浜西	141	6	1	7
有 緝	485	17	3	20	北 浜	93	6	1	7
早 修	105	6	1	7	東大淀	79	6	2	8
中 島	250	11	1	12	城 田	305	12	2	14
明 倫	313	12	2	14	上 野	77	6	1	7
厚 生	315	12	4	16	小 俣	715	23	6	29
佐 八	67	6	1	7	明 野	724	25	4	29
宮 山	264	12	1	13	御 菌	396	15	3	18
浜 郷	280	12	2	14	二見浦	382	13	3	16
四 郷	134	6	2	8	みなと	299	12	2	14
					計	6,014	242	46	288

(2) 中学校

令和3年5月1日現在

区分 学校名	生 徒 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計
倉田山	人 441	学級 15	学級 1	学級 16
厚 生	423	13	2	15
港	244	9	2	11
城 田	164	6	2	8
五十鈴	316	10	2	12
二 見	228	8	1	9
小 俣	634	20	2	22

御 菌	人	学級	学級	学級
189		7	1	8
伊勢宮川	229	8	1	9
桜 浜	238	9	2	11
計	3,106	105	16	121

(3) 幼稚園

令和3年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
小 俣	人 20	人 33	人 37	人 90
明 野	18	6	18	42
計	38	39	55	132

※沼木幼稚園は平成16年度から休園、令和4年3月31日に廃園

※早修幼稚園は平成18年度から休園、令和4年3月31日に廃園

※豊浜西幼稚園、豊浜東幼稚園は平成20年度から休園、令和4年3月31日に廃園

※北浜幼稚園は平成25年度から休園、令和4年3月31日に廃園

※四郷幼稚園は平成23年度からあさま保育所と一体化し、しごうこども園となった。

※城田幼稚園は平成29年度から休園、令和4年3月31日に廃園

※神社幼稚園は令和3年度から休園、令和4年3月31日に廃園

2 学校の指定

「伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則」に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（令和4年3月31日現在）

区 分	令和3年4月 入 学	令和4年3月 卒 業	途中転入等	途中転出等
小 学 校	人 981	人 1,048	人 87	人 104
中 学 校	953	1,055	23	22

3 教職員数（令和3年5月1日現在）

教員（基準+加配）は小学校334人、中学校は192人

小学校に合計26人で199時間分、中学校に合計15人で125時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級の学習支援員及び医療的ケアを行う看護師を小学校に61人、中学校に学習支援員9人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置され、あわせて市からも小俣小、明野小、小俣中、厚生中に派遣し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

令和3年5月1日現在

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支 援員等	
進修	人 1	人 1	人 10	人 1	人 —	人 1	人 1	人 2	人 2	人 19
修道	1	1	16	1	—	1	1	4	4	29
有緝	1	1	24	1	1	1	1	5	4	39
早修	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
中島	1	1	13	1	—	1	1	3	1	22
明倫	1	1	19	1	1	1	1	5	3	33
厚生	1	1	18	1	1	1	1	5	5	34
佐八	1	1	8	1	—	1	1	2	—	15
宮山	1	1	14	1	—	1	1	4	2	25
浜郷	1	1	17	1	—	1	1	5	2	29
四郷	1	1	10	1	—	1	1	2	2	19
豊浜東	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
豊浜西	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
北浜	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
東大淀	1	1	9	1	—	1	1	2	—	16
城田	1	1	15	1	1	1	1	5	3	29
上野	1	1	9	1	—	1	1	2	1	17
小俣	1	2	32	1	1	1	1	10	9	58
明野	1	1	34	1	1	1	1	10	8	58
御蘭	1	1	19	1	1	1	1	8	4	37
二見浦	1	1	18	1	1	1	1	8	3	35
みなと	1	1	17	1	—	1	1	5	4	31
計	22	23	334	22	8	22	22	97	61	611

(2) 中学校教職員数

令和3年5月1日現在

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支 援員	
倉田山	人 1	人 1	人 24	人 1	人 —	人 1	人 1	人 —	人 —	人 29
厚生	1	1	22	1	1	1	1	—	1	29
港	1	1	18	1	1	1	1	—	2	26
城田	1	1	13	1	—	1	1	—	1	19
五十鈴	1	1	19	1	—	1	1	—	1	25
二見	1	1	17	1	—	1	1	—	—	22
小俣	1	1	33	1	—	2	1	—	2	41
御蘭	1	1	13	1	—	1	1	—	1	19
伊勢宮川	1	1	16	1	—	1	1	—	—	21
桜浜	1	1	17	1	—	1	1	—	1	23
計	10	10	192	10	2	11	10	0	9	254

(3) 幼稚園教職員数

令和3年5月1日現在

幼稚園	区分	園長	教諭	業務員	幼稚園補助員	計
小 俣		1人	7人	1人	8人	17人
明 野		1	4	1	3	9
計		2	11	2	11	26

4 学校行事の概要（令和3年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4/6.7.8	小中学校始業式	10/1～17	前期終業式
4/6.7.8.9	小中学校入学式	10/2～18	後期始業式
4/9	幼稚園入園式	10/14～12/7	小学校修学旅行 22校 (1泊2日)
4月～7月 10月～1月	小学校遠足・社会見学	11/2～11/30	中学校修学旅行 10校 (1泊2日または2泊3日)
5.6.10.11月	小学校運動会	1/31～2/11	教育美術展(オンライン開催)
6.10月	中学校運動会	3/7	中学校卒業式
10/15～10/24	科学創作展(オンライン開催)	3/17	幼稚園卒園式
10月～1月	小学校文化祭(作品展)	3/18	小学校卒業式
4月～6月 10月～11月	中学校遠足・社会見学	3/18～25	小中学校修了式
10月～12月	中学校文化祭(作品展)		

5 主な事業

(1) 学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・看護師・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着、安全で安心な教育環境づくりに取り組むことができた。

ア 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や医療的ケアを行う看護師を配置した。

イ 教育支援ボランティアを配置し、児童生徒の学習支援や日本語の指導、図書館運営、部活動などの支援を行い、教育活動の充実を図った。

ウ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、子どもた

ちの安全確保を図った。

配置及び活動状況

学習支援員・看護師（令和4年3月31日現在）

小学校20校 61人（うち看護師4人）

中学校7校 9人

教育支援・学校安全ボランティア

登録者数（令和4年3月31日現在）

・教育支援 117人

・学校安全 618人（小学校22校：各校区で随時活動）

教育支援ボランティア活動数（令和4年3月31日現在）

・活動人数 104人（学習支援49人、部活動支援28人、学校図書館支援11人、日本語支援8人、保育活動補助5人、養護教諭・栄養教諭の支援2人、心の支援1人）

・活動回数 3,629回（令和3年4月～令和4年3月）

（2）豊かな心を育む体験交流活動推進事業

自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、児童生徒が自然を大切に作る心や他を思いやる優しさ等、豊かな心を育むことを目的とする取組を支援した。

また、幼稚園において地域の人とのふれあいを通じた体験を行うことで、地域のよさや愛着を感じることができるよう支援した。

ア 「社会参画力向上推進事業委託」の実施

自然や環境、文化や福祉、ボランティア等に関する体験学習の実施、また、地域の方とのふれあいを通じた体験活動の実施をする事業推進校（園）を指定して取り組んだ。

イ 「きらり自然体験活動推進事業委託」の実施

校外での自然体験活動、または、学校へ講師を招聘しての自然体験活動・環境学習等を実施する事業推進校（園）を指定して取り組んだ。

ウ ふれる・つくる・かんじる自然体験プログラム

学校教育課が計画した自然体験プログラムを小学校3校で実施し、児童が自然や環境に興味関心をもち、学習する機会とした。

エ いのちの学習の実施

中学生が、助産師、保健師、思春期保健相談士等からいのちについての講義等を聞くことで、小さな子どもや家庭について知り、他者への関心を持ち、共感能力を高める機会とした。

（3）未来へチャレンジ！職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、働くことの意義・目的を学び、職業観・勤労観を育てるために、中学2年生を対象として3日間の職場体験学習を実施しているが、新型コロナウイルス感染

症の予防のため実施できなかった。しかし、地元企業団体で作るビジネスパーク伊勢のメンバーが作成した動画をもとに、生徒たちは地元企業の疑似体験をすることができた。また伝統工芸の体験をしたり、講師を招聘またはオンラインにて体験談を聞く機会を設けたり、生徒が職業インタビューをして個人新聞を作り冊子の作成をする取組など、各校で工夫し実施をした。

(4) 学力向上推進事業

目標基準準拠検査（C R T）を市立全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、学力向上推進に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2・3年生を対象に国語・算数、小学校4～6年生を対象に国語・社会・算数・理科、中学校1年生対象に国語・社会・数学・理科、中学校2年生対象に国語・社会・数学・理科・英語を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

また、小学校1年生については、伊勢市教育委員会作成の学力調査（国語・算数）を実施し、結果を分析することで授業改善及び個に応じたきめ細かい指導に生かすことができた。

さらに、「教育課程一般に係る実践研究」については4校（小学校3校、中学校1校）「ICTを活用した授業改善実践研究」については2校（小学校1校、中学校1校）を指定し、課題解決に向けた計画的・継続的な授業改善に係る実践研究を行った。

学 校 名	研 究 内 容
修道小学校	教育課程一般(算数)に係る実践研究
宮山小学校	教育課程一般(算数)に係る実践研究
北浜小学校	教育課程一般に係る実践研究
小俣中学校	教育課程一般に係る実践研究
小俣小学校	ICTを活用した授業改善実践研究
倉田山中学校	ICTを活用した授業改善実践研究

(5) 広島平和記念式典への参加

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から広島平和記念式典への参加派遣を中止した。例年は、非核・平和推進事業の一環として、市立各中学校代表20名及び教諭2名、指導主事3名を8月6日に広島市で開催される平和記念式典に派遣しており、生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さとともに、平和の尊さを学び、その学びを「中学生ピースメッセンジャー」として各校の生徒や広く市民の方々に還流報告している。令和3年度はその代替えとして「中学生ピースメッセンジャー広島平和事業」を実施し、広島とオンラインで繋いだ被爆証言講話の受講、ならびに代表生徒が平和について意見交流をする「伊勢市中学生平和サミット」を行った。本事業を通して、各中学校からの代表生徒が平和や命の尊さについて学び、考え、そこで感じたことや学んだことを各校で還流報告し、平和学習を深めるとともに、広報やZTVの放送、感想文集の発行と伊勢市ホームページへの生徒感想文の掲載、市内5カ所におけるパネル展示を行い、広く市民の方々にピースメッセンジャーとして平和の尊さを発信した。また、各校における継続した取組として、恒久平和を祈願し全校生徒で作製した千羽鶴を広島市へ献納する活動も続けている。

(6) いじめ防止対策推進事業

ア いじめ防止等に資する対策を総合的かつ効果的に進めるため、各学校に「伊勢市いじめ防止基本方針」の周知を図った。

また、伊勢市のいじめ問題対策を充実させていくこと、市内の関係機関団体の連携を図っていくこと、重大事態への対処の体制を充実させていくために、各校に「伊勢市いじめ防止対策推進法施行条例」の周知を図り、「伊勢市いじめ問題対策連絡協議会」「伊勢市いじめ問題対策委員会」を設置して、いじめの未然防止と早期発見、いじめが起きた際に対処を迅速に行えるようにした。

- ・いじめ問題対策連絡協議会 2回開催

(第1回：令和3年6月16日、第2回：令和4年2月2日)

- ・いじめ問題対策委員会 2回開催

(第1回：令和3年9月9日、第2回：令和4年3月10日)

イ 伊勢市における新規不登校児童生徒の抑制へ向けた未然防止・初期対応の取組を全中学校区で行った。

(7) エンジョイイングリッシュ事業

ア 小学生ちょっと英語体験

小学校において、学習指導要領で求められている外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を養うために、ALT（外国語指導助手）との交流を楽しむことができる活動を夏季休業中に行った。（新型コロナウイルス感染症予防のため、2回のみ実施）

期 日	場 所	内 容	参加人数
3. 7. 28	三重県営体育館	エンジョイ スポーツ！！	23 人
3. 8. 6	小俣公民館	外国の遊びにチャレンジ！！	12 人
3. 8. 18	小俣公民館	外国の遊びにチャレンジ！！	中止
3. 8. 23	三重県営体育館	エンジョイ スポーツ！！	中止

イ 中学生英語スピーチコンテスト

日々の授業における成果を発表する場の1つとしてスピーチコンテストを小俣図書館のホールにて開催を予定していた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響のため、スピーチ動画の提出にてコンテストを行った。

ウ 英語検定チャレンジ事業

英語学習への関心意欲を高める機会のひとつとして、英語検定にチャレンジする児童生徒を増やしていくために、英語検定料の補助や準会場の設置を行った。

令和3年度英語検定チャレンジ事業

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	計
第1回	人 1	人 0	人 6	人 29	人 127	人 64	人 21	人 248
第2回	0	0	5	33	174	89	46	347
第3回	0	3	5	33	97	133	69	340
計	1	3	16	95	398	286	136	935

エ 小学校外国語活動研究指定（厚生小学校・明倫小学校）

A L T（市直接雇用）2名を配置し、外国語活動の授業の充実に向けた研究を行う学校を2校指定した。研究校では、昼休みに4年生以上の児童を対象にしたA L Tによるイングリッシュタイムを実施したり、朝10分程度のモジュール学習を低学年で実施したりして充実を図った。

オ わくわくどきどきキッズイングリッシュ

就学前教育保育施設にA L Tを派遣した。英語の歌やゲームを通して、園児が異なる文化に親しむことができた。

（8）A L T活動事業

英語を母語とする、またはそれに等しい環境で英語を身に付けた人材を雇用し、小中学校の担当教員が行う授業の補助を行った。授業における会話等をA L Tと練習することで、児童生徒が生きた英語に触れることができた。また、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力やコミュニケーション能力の育成に努めた。夏休みには、複数名のA L Tが中心となり、教職員対象の英語の研修を行った。地域との交流として、市立図書館での読み聞かせも定期的に行うなど、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

（9）学校図書館活性化支援事業

学校における学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能の強化を図るとともに、授業において学校図書館を活用したり、児童生徒の知的好奇心や読書要求を満たしたりするために、市立全小中学校32校に学校図書館スタッフを配置し、児童生徒の学習意欲を高め、学習環境を整える支援を行った。また、学校図書館システムを全校統一することで業務をスムーズに行えるようになり、情報センターや読書センターとしての機能の活性化を図った。

（10）読書大好キッズプロジェクト事業

学校図書館にスタッフを配置する学校図書館活性化支援事業と連携し、読書ツアーの本を紹介するコーナーを設置したり、読み聞かせを行ったり、児童生徒にとって図書館が身近になり、本が大好きになるような取組を行った。伊勢市オリジナルブックリスト「読書ツアー（低学年用）」に小学1年生から3年生、「読書ツアー（高学年用）」に小学4年生から6年生が取り組んだ。子どもたちが、楽しみながら本を読み、読書の幅を広げることで、読書習慣の定着をめざした。また、令和4年度から「読書ツアー（高学年用）」を電子化するための準備を行った。

（11）学校評議員設置事業

校長は、学校運営に関しての助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。（学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する。）

(令和4年3月31日現在)

区 分	保護者代表 (PTA役員含む)	地 域 代 表 (学校所在地近辺の 自治会長等)	有識者等	計
小学校	12 人	59 人	20 人	91 人
中学校	8	21	8	37

(12) 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実に努めた。

区 分	教 材 整 備 経 費			学校図書館 充実経費	計
	一般教材 備 品	理科教育振興 法に基づく 理科教材備品	特別支援教育 設備整備		
小学校	円 12,083,121	円 429,330	円 419,820	円 9,050,630	円 21,982,901
中学校	9,033,792	1,098,020	49,940	6,493,864	16,675,616
計	21,116,913	1,527,350	469,760	15,544,494	38,658,517

(13) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な児童生徒がいる家庭に学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。なお、新入学児童生徒学用品費について、平成29年度新入学予定児童生徒から、入学前の3月に支給している。

区分	小学校			中学校		
	費 目	支給人数 (人)	支給額(円)	費 目	支給人数 (人)	支給額(円)
要保護	修学旅行費	3	67,522	修学旅行費	4	194,851
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	小 計		67,522	小 計		194,851
準要保護 (通常)	修学旅行費	130	3,158,945	修学旅行費	140	5,362,073
	学用品費等	838	13,114,520	学用品費等	472	12,956,550
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	給 食 費	837	35,474,487	給 食 費	472	20,232,796
	令和4年度 新入学学用品費 (入学前支給)	92	4,697,520	令和3年度 新入学学用品費 (入学前支給)	119	7,140,000
	小 計		56,445,472	小 計		45,691,419
	合 計		56,512,994	合 計		45,886,270

また、令和3年9月に新型コロナウイルス感染症に伴う学校臨時休業等により、給食が停止した。その間の昼食費が家計に著しく負担となった準要保護児童生徒認定世帯に対して、昼食費支援を行った。

支給人数（準要保護） 小学校 413人 1,815,600円
 中学校 447人 2,145,600円

(14) 通学安全対策事業

児童の通学上の安全確保を図るため、遠距離その他の事由により徒歩による通学が困難な児童について、その通学に要する交通費を支給した。なお、平成29年度から次年度分の通学定期券の現物支給を行っている。

対象校 中島小学校（辻久留町・辻久留3丁目・二俣町）
 佐八小学校（津村町・大倉町・佐八町）
 二見浦小学校（光の街・江・松下）

(15) 奨学生関係

経済的理由により修学困難な大学・高等専門学校・高等学校・中等教育学校（後期課程）に在学する学生、生徒に対して奨学金を支給し、奨学生の学費の負担軽減を図るとともに、有用な人材の育成に努めた。

（伊勢市奨学金）

種 別	区 分	応募者数	支給者数	支給額（月額）
	高 校 等 （高専1～3年含む）			
	私 立	11	11	6,000
大 学 等 （高専4.5年含む）	県 外	9	9	10,000
	県 内	11	11	8,000
計		52	52	

(16) 部活動指導員配置事業

市立中学校に部活動指導員を配置し、部活動指導体制の充実を推進するとともに、部活動を担当する教員の負担軽減・支援を行った。

令和3年度実績

配 置 校	部 活 名	配置人数	配置期間
城田中学校	女子バレーボール部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
城田中学校	音楽部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
桜浜中学校	J R C 部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
桜浜中学校	陸上部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
小俣中学校	ソフトテニス部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
五十鈴中学校	合唱部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
御菌中学校	ソフトテニス部	1人	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31

(17) 学校水泳民間プール施設活用事業

今後の学校水泳における民間プール施設の効果的かつ経済的な活用を検討するため、令和3年度は、5校の水泳の授業を委託し、研究をすすめる予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から学校水泳が中止となったため、この事業も中止となった。

(18) 小学校体育活動推進事業・中学校体育活動推進事業

小学校においては、全校が集まる大会は中止したが、体力、運動能力の向上と健全育成を図るため、各校での記録会等を実施した。中学校においては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止となる大会もあったが、各種中学校体育大会等を実施した。また、学校部活動の活性化や競技スポーツを目指す生徒の育成を図るため、全国大会等への選手派遣費を負担した。

中学校体育連盟事業

開催日	大会名
3. 7. 3～ 7. 18	三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会
3. 10. 31	伊勢度会中学校陸上競技 三年生大会 (三重県中学校陸上競技大会伊勢度会地区予選会の代替大会)
3. 11. 6	伊勢度会中学校駅伝競走大会

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実するとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

(1) 中学校区人権教育推進事業

研究指定中学校区において、人権教育の指導改善・充実についての研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校・高等学校間で子ども理解と授業交流に努めた。令和3年度は、港・五十鈴・小俣・御薊・桜浜中学校区を研究校区に指定し、実施した。

(2) 伊勢市子ども人権フォーラム21

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から集合型ではなく、小学校・中学校に分けてのオンライン開催とした。各小学校から3～5人程度、各中学校学年別に3人がそれぞれ参加した。小中学校とも、それぞれ2人の発表者の作文をもとに、参加したそれぞれの子どもたちが学校での人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、互いの思いや願いを受け止め合いながら人権問題に対する認識を深めた。そしてその学びをすべての学校で還元し、人権学習をより充実させることを目指した。

(3) 人権教育担当者会議

小中学校の人権教育校区連絡会担当者や人権フォーラム担当者を対象に、人権問題についての認識を深め、それに基づいた実践力や指導力など人権教育を推進するために必要な資質の向上をめざした研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	3. 11. 9	人権フォーラムの開催に向けて	・各校でのフォーラム事前事後指導について ・個別の人権課題の学習内容について

2回	4. 2. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校区小中連携 ・ 1年間のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9年間を見通した人権教育カリキュラム作成に向けて ・ 人権教育推進委員としてのまとめ (各校の人権教育推進委員)
----	----------	---	---

(4) 人権作文集「人権の芽」の発行

小中学校で人権作文を募集し、選出した優秀作品による文集を発行することで、児童生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。小中学校合わせて346件の応募があり、63件を選出し、文集にまとめた。作文集は1,020冊作成し、各小中学校等へ配布した。

(5) 人権教育の実践研究委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

○ 教育集会所関係

1 教育集会所管理運営事業

教育集会所に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

伊勢市公共施設等総合管理計画・施設類型別計画（第Ⅰ期）のもと、朝熊市民館の建物に朝熊教育集会所の機能を移転し、複合化した。（令和4年4月1日移転）

2 教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、地域交流を図るために、子ども人権スクールを開設した。

集会所と活動区分		回数 (回)	延べ参加人員 (人)	活 動 内 容	
朝熊教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	38	211	人権教育の推進を図るとともに、人権問題や人間関係づくりについて子どもたちがわかりやすく学べるよう、講座を実施した。
		中学生学習会	15	41	
		「輝きねっと」人権学習	1	23	
黒瀬教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	23	123	
		「はま☆スタ」人権学習	10	474	

○ 保健関係

幼児児童生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核検診（児童・生徒）

区 分	検査人員	精密検査該当者	結果
小 学 校	6,016 人	6 人	異常なし
中 学 校	3,105	1	異常なし
計	9,121	7	—

2 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	6,005 人	24 人	4 人	21 人	42 人	1 人	0 人	5 人
中 学 校	3,093	42	3	33	71	2	0	2
幼 稚 園	133	0	0	2	2	0	0	1
計	9,231	66	7	56	115	3	0	8

3 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	5,980 人	3,065 人	135 人	9,180 人
疾病・異常者数	193(3.23)	83(2.71)	2(1.48)	278(3.03)

※（ ）は有所見率（％）

4 歯科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	5,998 人	3,065 人	135 人	9,198 人
う 歯 な し の 者	3,266(54.45)	1,864(60.82)	110(81.48)	5,240(56.97)
う 歯 処 置 完 了 者	1,174(19.57)	481(15.69)	3(2.22)	1,658(18.03)
未処置う歯のある者	1,558(25.98)	720(23.49)	22(16.30)	2,300(25.01)

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
歯 垢 の 状 態	175(2.92) 人	151(4.93) 人	0(0.00) 人	326(3.54) 人
歯 肉 の 状 態	107(1.78)	93(3.03)	0(0.00)	200(2.17)
その他の歯の疾患	738(12.30)	307(10.02)	12(8.89)	1,057(11.49)
歯列・咬合・顎関節の異常	234(3.90)	152(4.96)	30(22.22)	416(4.52)
計	1,254(20.91)	703(22.94)	42(31.11)	1,999(21.73)

※（ ）は有所見率（％）

5 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,020 人	944 人	2,964 人
耳 疾 患	146(7.23)	52(5.51)	198(6.68)
鼻・副鼻腔疾患	436(21.58)	169(17.90)	605(20.41)
口腔咽喉頭疾患	60(2.97)	8(0.85)	68(2.29)
計	642(31.78)	229(24.26)	871(29.39)

※（ ）は有所見率（％）

6 心臓検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

対象学年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所見率
小学校	2,027人	2,027人	55人	2.71%
中学校	976	976	65	6.66
計	3,003	3,003	120	4.00

7 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区分	加入人員	医療費給付件数	給付率	給付金額	発生件数
小学校	6,012人	526件	8.75%	3,245,119円	357件
中学校	3,101	809	26.09	4,848,252	364
幼稚園	134	3	2.24	11,628	2
計	9,247	1,338	14.47	8,104,999	723

※主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

8 学校歯科保健衛生指導事業

児童が口の健康についての正しい知識を持ち、適切な歯科保健行動を実践する力をつけるため、学校歯科医、歯科衛生士の協力のもと、学齢の課題にあわせた歯科保健指導を実施した。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実技指導は見合わせた。）

対象	内容
小学校2年生	歯みがき指導を中心としたむし歯予防指導
小学校5年生	歯みがき指導を中心としたむし歯・歯肉炎予防指導

9 女子児童生徒寄り添い支援事業

コロナ禍や生活困窮、また家庭の事情で購入が困難になっている状況などでも安心して登校できるよう、生理用品及び設置用容器を購入し、全小中学校の女子トイレの個室に設置した。

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

（1）単独自校調理方式（小学校22校）

学校名	延べ人数	学校名	延べ人数	学校名	延べ人数
進修小学校	26,814人	宮山小学校	46,612人	上野小学校	14,196人
修道 "	64,018	浜郷 "	48,784	小俣 "	124,850
有緝 "	84,562	四郷 "	23,759	明野 "	128,543
早修 "	18,466	豊浜東 "	10,954	御菌 "	69,344
中島 "	42,720	豊浜西 "	24,705	二見浦 "	67,808
明倫 "	55,097	北浜 "	15,823	みなと "	53,404
厚生 "	56,345	東大淀 "	13,319	計	1,054,433
佐八 "	11,664	城田 "	52,646		

(2) 共同調理場方式（中学校10校）

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山 中学校	69,601	五十鈴 中学校	49,290	伊勢宮川中学校	38,394
厚生 "	68,460	二見 "	39,909	桜浜 "	39,032
港 "	42,665	小俣 "	103,320	計	513,766
城田 "	28,050	御 蘭 "	35,045		

2 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）		給食回数
完全 給食	小学校	低学年 (1年～3年)	月額 4,300円(4～7、9～2月分) 4,360円(3月分)	185回
		高学年 (4年～6年)	月額 4,400円(4～7、9～2月分) 4,470円(3月分)	
	中学校	月額 4,800円(4～7、9～2月分) 4,740円(3月分)	年額 47,360円 年額 48,470円 年額 52,740円	180回

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校はA・Bグループを残した状態で、統一献立とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

単独自校調理方式

- ・ A献立（進修小・修道小・中島小・厚生小・宮山小・浜郷小・四郷小・豊浜東小・東大淀小・城田小・御蘭小・二見浦小）
- ・ B献立（有緝小・早修小・明倫小・佐八小・豊浜西小・北浜小・上野小・小俣小・明野小・みなと小）

共同調理場方式（倉田山中・厚生中・港中・城田中・五十鈴中・二見中・小俣中・御蘭中・伊勢宮川中・桜浜中）

4 学校給食施設の整備

老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品 名	納品校及びメーカー・規格等	金 額
スチームコンベクション オーブン	小俣小学校 (株)コメットカトウ CSI2-G10B-TC-SP	3,278,000 円
真空冷却機	小俣小学校 三浦工業(株) CMJ-40QEP	4,125,000
自動食器洗浄機	有緝小学校 (株)AiHO AEN2-3NC-TB	4,323,000
牛乳保冷庫	厚生小学校 ホシザキ(株) MR-120CA	306,900
牛乳保冷庫	東大淀小学校 ホシザキ(株) MR-75CA	328,900

スチームコンベクション オーブン	修道小学校 タニコー (株) TGSC-10DCR-SP	1,870,000 円
丸型フライヤー(ガス式)	進修小学校 東京板金工業 (株) FGSHT-75-1-D-SP	922,900
ガス回転釜	宮山小学校 服部工業 (株) GHS-32A-SP	935,000
フードスライサー用移動 置台及び受けシンク	明倫小学校 (株) AiHO TK-127FS3MDB (移動置台) L1-97CDB (受けシンク)	583,000
計	9件	16,672,700

5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委託名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場 調理等業務委託	伊勢料理納入協同組合	99,316,800 円 (全体契約額 492,671,520)	29. 8. 1 ～ 4. 7. 31
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	27,060,000 (全体契約額 134,234,000)	29. 8. 1 ～ 4. 7. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 警備業務委託	三重総合警備保障 株式会 社	277,200 (注1) (全体契約額 1,378,440)	30. 4. 1 ～ 5. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 ボイラー、ストレージタンク保守 点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	1,012,000	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 電気保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気保 安協会 伊勢営業所	608,520 (注2) (全体契約額 1,825,560)	2. 4. 1 ～ 5. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 除害施設維持管理業務委託	山田清掃 有限会社	1,915,100	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	5,515,290	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 除害施設汚泥収集運搬業務委託	権六屋 株式会社	1,960,992	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 可燃ごみ等収集運搬業務委託	有限会社 つた運輸	521,652	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	550,000	3. 4. 1 ～ 4. 3. 31

伊勢市中学校給食共同調理場 芝生・植木管理業務委託	サーベバント 有限会社	円 1,160,500	3. 5. 12 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ホシザキ東海 株式会社 伊勢営業所	99,000	3. 7. 30
伊勢市中学校給食共同調理場 受水槽清掃業務委託	有限会社 南部塗料	49,680	3. 7. 30
伊勢市中学校給食共同調理場 ばいじん量測定業務委託	株式会社 中部環境技術セ ンター	114,400	3. 5. 27 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 消防設備点検業務委託	セツ設備	99,000	3. 5. 27 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 調理機器等点検業務委託	株式会社 三重特機	3,740,000	3. 6. 2 ～ 3. 8. 20
伊勢市中学校給食共同調理場 清掃業務委託	株式会社 三重フジミ	1,100,000	3. 6. 2 ～ 4. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 空調設備保守点検業務委託	ノダック電気設備	1,188,000	3. 6. 2 ～ 4. 3. 31
計	18件	146,288,134	—

(注1) 月額 21,000円(税抜)での契約となっているため、委託料総額は現時点での予定

(注2) 月額 46,100円(税抜)での契約となっているため、委託料総額は現時点での予定

○ 食育推進関係

「第3次伊勢市食育推進計画」(平成30年度～令和4年度)に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進した。

第3次伊勢市食育推進計画の基本方針

- ① ライフステージに応じた食育の推進
- ② 健康寿命の延伸を目指した食育の推進
- ③ 共食を通じた食育の推進
- ④ 伝統的食文化の継承

1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・臨時学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

- ・食育担当者連絡協議会（4月、11月、2月）

栄養教諭、臨時学校栄養職員の専門性を生かした食に関する指導を一層進めるとともに、各学校における指導の充実を図るため、実践交流、授業研究会の参加、講演会等の研修を実施した。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3回ともZoomによるオンライン会議にて開催。

（1）学校における食育推進のための研究事業

児童が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、児童が主体的に体験活動に取り組み、地域の人とつながりながら生産者の思いを知ることを通して、食に関わる人々や食材への感謝の気持ちを育くんだり、実生活と結びついた食の学習を行ったりするなど、学校教育活動全体での推進を行った。

学 校 名	テーマ
明野小学校	「食」で育む健やかな心と体

（2）学校における食育推進体制整備事業

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
浜郷小学校	地場産物の活用を推進するための方法
城田小学校	地域とともに育つ「きだっこ」 ～農業を営む地域を舞台に展開する学習～
小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育

（3）地域の力を活用した特色ある食育推進事業

地域の人材（プロの料理人等）を活用し、児童生徒を対象とした特色ある食に関する指導を行うことで、食事の重要性、感謝の心、食文化等、食に関する指導の一層の充実を図ることを目的に、プロの料理人による児童・生徒を対象とした調理指導を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施をみあわせた。

（4）いせっ子朝食メニューコンクール

自らの食生活に関心を持ち、望ましい食習慣を身につけられるよう、三重県教育委員会主催の「みえの地物が一番！朝食メニューコンクール」を活用し、伊勢市の地場産物を使用した作品を対象にしたコンクールも併せて実施した。

○ 新型コロナウイルス感染症関係

1 臨時特例奨学金育英事業

新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮する学生・生徒に対し、臨時特例奨学金として資格の拡充及び要件緩和を行った。

(臨時特例奨学金)

種 別	区 分	応募者数	支給者数	支給額 (月額)
高 校 等 (高専1～3年含む)	公 立	63人	62人	5,500 円
	私 立	35	34	6,000
大 学 等 (高専4.5年含む)	県 外	104	99	10,000
	県 内	52	49	8,000
専修学校課程 (専門課程)	県 外	8	8	10,000
	県 内	18	18	8,000
計		280	270	

2 学校保健特別対策事業 (学校教育活動継続支援)

新型コロナウイルスへの感染拡大のリスクを最小限にしながら、円滑に教育活動を継続するため、新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品、3密回避、環境衛生の向上のための備品・消耗品等の購入を行った。また、コロナ禍において、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、資質向上等を図るための研修等を支援した。

購入品一例	アルコール消毒液、手袋、清掃用品、ワンタッチテント、ノータッチ式ディスペンサー、マイク、拡声器、パーテーション、サーキュレーター、空気清浄機、大型扇風機、網戸等
-------	--

3 学校給食管理経費

緊急事態宣言の発令に伴う学校の臨時休業等の緊急対応により、キャンセル及び発注数変更が出来なかった給食食材の費用について、市が負担することにより保護者の負担軽減を図った。

社 会 教 育 課

○ 社会教育関係

1 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議

ア 委員数 11名

イ 会議

社会教育関係事業の実施状況についての審議や講師を招き意見交換会を実施した。

第1回 令和3年6月17日 小俣公民館

第2回 令和3年11月25日 小俣公民館

第3回 令和4年3月24日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催

ウ 委員研修

第52回東海北陸社会教育研究大会石川大会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、リモート参加となった。

開催日：令和3年10月28日

場 所：石川県小松市

(2) 飯田市婦人会交流事業

婦人会の活動を通して両市の友好親善を深めるとともに、明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として、飯田市婦人会との交流会を昭和56年度から実施している。

なお、令和3年度は前年に続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飯田市婦人会との交流会は実施せず、伊勢市女性団体連絡協議会で次年度の交流会事業に活かすことを目的に、以下のとおり学習会を開催した。

開催日：令和3年12月8日

場所：昌久寺（一色町）、金剛證寺

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

生涯学習の学習機会と学習場所を提供するため、二見・小俣・御菌の各公民館等で、生涯学習講座を開催した。

ア 二見公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	「古事記」を読む⑧	5回	17人	二見生涯学習センター
後期	2	はじめてのパンづくり	5	12	二見公民館
	3	私にもできる縁側菜園	4	13	〃
	4	人物クロッキー教室	10	8	二見生涯学習センター
	5	ブラッドベリの「華氏451度」を原書で読む	16	19	〃

	6	はじめての「万葉集」	5回	20人	二見生涯学習センター
	7	つるし飾りと押絵を作ろう	10	10	〃
	8	はじめてのパンづくり	5	11	二見公民館
	9	デコ巻き寿司 秋冬編	5	16	〃
	10	楽しく学ぶ！認知症予防	2	11	〃
	計	—	—	137	—

イ 小俣公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	伊勢と人物⑬	5回	16人	小俣公民館
	2	元気はつらつランチ	5	12	小俣農村環境改善センター
	3	パンづくりの基本を学ぼう	5	12	〃
	4	デコ巻きずし春夏編	5	12	小俣公民館
	5	マットピラティス～女性対象	16	10	小俣農村環境改善センター
後期	6	マットピラティス～女性対象	10	10	〃
	7	元気はつらつランチ	5	12	小俣公民館
	8	イベントが楽しくなるパンづくり	5	12	小俣農村環境改善センター
単独	9	ギャンブル・ゲーム依存症予防講座	1	32	いせトピア
	10	女性のための健康づくり栄養講座	2	5	小俣公民館
	11	第1回スマートフォンを体験しよう	4	80	〃
	計	—	—	213	—

ウ 御菌公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	洋裁教室	10回	10人	御菌公民館
	2	アロマを楽しむ	5	10	〃
	3	ポリマークレイでアクセサリ作り	5	4	〃
	4	はじめてのヨガ	10	15	〃
	5	花あそび春夏編	5	15	〃
後期	6	花あそび講座秋冬編	5	13	〃
	7	バレトン～女性対象～	6	14	〃
	8	洋裁教室	10	10	〃
単独	9	アロマフットセラピーとヨガストレッチ	1	13	〃
	10	スムーズでプチデトックス	3	7	〃
	11	楽しく学ぶ！認知症予防	2	6	〃
	12	スマートフォンを体験しよう	2	39	〃
	計	—	—	156	—

(2) 家庭教育を支援するため、親子リフレッシュ教室に続けてパパママとなりラボ「大丈夫！気づいた時が出発点」をメインテーマに家庭教育応援講座を開催した。また、親子がふれあいながら楽しめるリトミック講座、バレトン講座を開催した。

ア パパママとなりラボ

NO	日程	サブテーマ	受講者数	場所
1	3. 5. 20	やる気スイッチ大作戦～お手伝い・寝～	7人	いせトピア
2	3. 7. 1	思いやりの心を育てる～いじめ～	9	〃
3	3. 11. 18	ぐずる子どもどうすればいい？～我慢、性教育～	7	〃
4	4. 1. 6	上手な兄弟の育て方、一人っ子の育て方	6	〃
5	4. 2. 17	心に響く褒め方、叱り方	7	〃

イ リトミック講座・バレトン講座

NO	講座名	回数	受講者数	場所
1	親子でリトミック	12回	57人	小俣公民館
2	Let'sバレトンwith赤ちゃん	7	53	御菌公民館

(3) 生涯学習活動団体調査

市内各所で生涯学習活動に取り組む団体の詳細を把握し、多様化する市民の生涯学習相談に対応できるよう調査を実施した。(回答団体数 211団体)

(4) 伊勢文化サークル協会活動への支援

生涯学習サークルの集合体である伊勢文化サークル協会の活動(自主事業及び文化祭等)に支援を行った。

支部名	構成員	内容	日程	場所
二見支部	23団体 240人	作品展示会	4. 1. 15～16	二見公民館
小俣支部	36団体 459人	作品展示会	3. 10. 23～24	小俣農村環境改善センター 小俣図書館
御菌支部	20団体 188人	作品展示会	3. 11. 13～14	御菌公民館

芸能発表会を、3支部合同で小俣農村環境改善センターにて実施した。(3. 11. 7)

3 放課後子ども教室運営事業

地域社会の中で、放課後等に子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、「放課後子ども教室」を実施した。

事業実施にあたって、伊勢文化サークル協会の協力を得て、子どもたちに様々な体験・活動を提供した。

名称：「放課後子ども教室」(伊勢市における呼称：いせ子どもチャレンジ教室)

実施講座数：21講座(受講者 連携型318人、一体型51人)

財源：放課後子ども総合プラン実施事業費補助金
補助率(国1/3、県1/3)

○ 施設関係

1 公民館管理運営

社会教育及び生涯学習活動の拠点として使用されている3公民館(二見、小俣、御菌)の管理、運営を行った。

各地域にある13公民館については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。(指定期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日)

(1) 使用状況

ア 二見公民館

区分	使用回数	使用人数
会議室	193回	3,408人
第1和室	78	471
第2和室	11	74
視聴覚室	24	270
調理実習室	133	1,885
計	439	6,108

イ 小俣公民館

区分	使用回数	使用人数
第1会議室	349回	12,065人
第2会議室	296	1,166
学 習 室	148	1,032
2階会議室	252	1,912
3階会議室	273	162
団 体 室	226	634
講 堂	171	1,592
計	1,715	18,563

ウ 御菌公民館

区分	使用回数	使用人数
講 堂	453回	5,834人
学 習 室	121	791
研修室2-1	71	388
和室研修室	59	251
計	704	7,264

(2) 高麗広公民館

高麗広公民館においては、自然の美しさと公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、行事を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

公民館の利用状況

利用回数	延べ利用者数	主な内容
9回	86人	貸館利用

2 生涯学習センター施設管理運営

(1) 伊勢市生涯学習センター（いせトピア）

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の維持管理のほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢市生涯学習センター	特定非営利活動法人 まなびの広場	31. 4. 1 ～ 6. 3. 31 (5年間)	総 額 382,928
			(各年度) R1 76,028
			R2 76,725
			R3 76,725
			R4 76,725
R5 76,725			

ア 利用状況

区分		利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	51回	3,031人
	舞 台のみ	4	60
	フロアのみ	14	597
楽 屋1		21	8
楽 屋2		21	8

学習室1	154回	1,707人
絵画室	123	1,209
工芸室	433	4,799
会議室1	119	917
調理室	171	1,504
和室	205	1,554
学習室2	375	5,441
学習室3	453	5,109
会議室2	463	3,825
研修室1	433	18,080
研修室2	434	204
文化交流室	628	8,212
パソコン室	217	2,105
れいんぼうルーム	0	0
団体室	450	586
ふれあい広場	79	1,547
計	4,848	60,503

イ 講座の実施状況

期別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年間 (1期～4期)	6か月講座	21講座	558人	672人	506人
	4か月講座	22	214	454	215
	パソコン講座	14	168	222	158
	短期講座	56	490	1,071	468
	子ども向け講座	40	408	1,020	407
計		153	1,838	3,439	1,754

ウ イベント事業の実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
3. 8. 8	夏休み子どもわくわく体験	工作・体験学習等	320人
4. 1. 9	子ども新春まつり	工作・体験学習等	336
4. 1. 29	公開講座 ※オンライン	講師 パックンマックン 演題 笑劇的国際交流～日米の家庭 でのお金模様～	88

エ 親子リフレッシュ教室

家庭教育に対する支援の一環として、就学前の親子が集い交流する場を提供するため、毎月2回木曜日に事業を実施した。

開催回数	延べ参加者数 (保護者)	延べ参加者数 (子ども)	主な内容
22回	193人	237人	リズム体操など

(2) 二見生涯学習センター

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

使用状況

区分	使用回数	使用人数
研修室2	181回	1,598人
研修室3	150	801
研修室4	93	785
ホール	416	4,747
計	840	7,931

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
黒瀬町 地内	伊勢市生涯学習センター 舞台床改修工事	床塗装改修一式	円 737,000	4. 2.16	4. 3.15

3 学習等供用施設管理運営

各地域にある20施設について、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。(指定期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日、小俣北部公民館は令和4年4月1日～令和7年3月31日)

利用状況 小俣北部公民館

区分	利用回数	利用人数
集会室	124回	1,467人
学習室1	40	343
学習室2	19	94
学習室3	116	675
計	299	2,579

4 農村環境改善センター管理運営

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を(公社)伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

(1) 使用状況 小俣農村環境改善センター

区分	使用回数	使用人数
1階会議室	291回	2,019人
和室	159	1,230
実習室	159	960
多目的ホール	619	12,629
2階会議室	119	957
研修室	123	1,003
計	1,470	18,798

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町本町 地内	(注) 小俣農村環境改善センター事務所等 空調修繕工事	空調機取替一式	円 3,102,000	3. 8.24	3. 9.22

(注) 営繕課施行

5 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を確認しながら、国及び三重県等の指針等に基づき、必

要となる対策を引き続き行った。

施設における感染防止対策について

消毒液及び非接触型体温計の設置、利用者の体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の徹底、施設職員による共用部分の定期消毒及び換気の実施等の感染防止対策を行った。

また、施設の利用ルールについて、国、県等の指針等の情報収集を行い、適宜、見直しを行った。

○ 図書館関係

1 図書館運営

(1) 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

ア 委員数 14名

イ 会議 第1回 令和3年7月29日 小俣図書館2階会議室
第2回 令和3年11月18日 小俣図書館2階会議室
第3回 令和4年3月14日 小俣図書館2階会議室

(2) 市立図書館の管理、運営

ア 指定管理の導入

伊勢市立図書館は、民間の能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、伊勢図書館は平成18年4月から、小俣図書館は平成21年4月より、指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営及び各種行事を実施している。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢図書館 小俣図書館	(株) 図書館流通センター	31. 4. 1 ～ 6. 3. 31 (5年間)	総額 685,187
			(各年度) R1 136,039
			R2 137,287
			R3 137,287
			R4 137,287
R5 137,287			

イ 図書館利用登録者数（令和4年3月31日現在）

市内70,227件、市外13,020件、計83,247件

ウ 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数
伊勢図書館	101,899人	350,740冊	268,615冊
小俣図書館	56,410	256,101	186,765
生涯学習センター分室	892	2,060	1,394
沼木分室	355	757	1,566
豊浜分室	141	307	1,989
神社分室	455	1,235	1,623
城田分室	273	650	2,470
北浜分室	164	380	2,277

浜郷分室	720人	1,727冊	2,227冊
宮本分室	292	588	2,364
大湊分室	1,380	2,851	1,965
四郷分室	443	1,038	2,078
二見公民館分室	763	2,360	8,685
ハートプラザみその分室	1,290	3,479	4,717
市立伊勢総合病院分室※	0	0	4,535
計	165,477	624,273	493,270

エ 利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
258日	166,388人	10,645冊	25,868冊	3,981冊	2,191冊	912冊	1,034件
映像資料	聴覚資料	インターネット	PCコーナー	レファレンス	視聴覚室	小会議室	展示ホール
1,937件	37件	1,726件	1,768件	596件	93件	106件	12件

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
264日	128,702人	4,999冊	12,021冊	1,409冊	821冊	590冊	382件
映像資料	聴覚資料	インターネット	PCコーナー	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー
3,124件	18件	1,094件	1,579件	193件	74件	92件	20件

オ 購入冊数

図書	雑誌	視聴覚資料
9,496冊	3,337冊	67点

カ 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	44回	695人	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	10	296	視聴覚室において映画の鑑賞
子育て絵本塾	9	172	講師 堀川美子 氏
あかちゃんえほんのじかん	10	217	図書館スタッフ、ボランティアによるあかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、図書館見学、リサイクルフェア、伊勢のもの学び等

(小俣図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	20回	257人	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	11	261	ホールにおいて映画の鑑賞
図書館おはなし会&工作教室	10	137	図書館スタッフによるよみきかせと工作
赤ちゃんおはなし会	11	151	あかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、リサイクルフェア、読書ラリー、各種講座、かるた大会等

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町本町地内	(注) 小俣図書館事務室空調設備改修工事	空調機取替一式	円 3,080,000	3. 7. 6	3. 8. 4

(注) 営繕課施行

2 子ども読書活動の推進

(1) 子ども読書活動推進会議

子ども読書活動推進会議条例に基づき、伊勢市子ども読書活動推進計画に関する重要事項について審議を行った。

ア 委員数 9名

イ 会議 令和3年10月19日 小俣公民館3階講堂

(2) ブックスタート支援事業

赤ちゃんと保護者に「絵本」と「絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動。赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心ふれあう時間を持つきっかけをつくった。対象赤ちゃんに絵本2冊とアドバイス集が入ったブックスタートパックを図書館と1歳6か月児健診時の会場で配付した。

(配付数 709人)

3 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を確認しながら、国及び三重県等の指針等に基づき、必要となる対策を行った。

施設における感染防止対策について

消毒液及び非接触型体温計の設置、利用者の体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の徹底、施設職員による共用部分の定期消毒及び換気の実施等の感染防止対策を行った。

また、施設の利用ルールについて、国、県及び日本図書館協会等の指針等の情報収集を行い、適宜、見直しを行った。

○ 青少年育成関係

1 青少年健全育成推進事業

(1) 青少年健全育成事業

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的とし、青少年健全育成活動を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動

全国及び三重県で展開される以下の強調期間に合わせ、庁舎に懸垂幕『育てよう地域ぐるみで青少年』を掲示し、関係団体と連携した啓発活動を実施した。

- ・青少年の非行・被害防止全国強調月間（7/1～7/31）
- ・青少年非行防止活動夏季強化期間（7/1～8/31）
- ・子ども・若者育成支援強調月間（11/1～11/30）

イ 関係機関・団体との連携

三重県子ども・福祉部少子化対策課、（公財）三重こどもわかもの育成財団、南勢志摩児童相談所、伊勢警察署と連携し、活動を行った。

ウ 青色回転灯車両による下校時の学校周辺等パトロール

小学校1年生の下校時に合わせ、青色回転灯車両にて定期的に校区のパトロールを実施した。

また、子どもたちが安心安全に外出できるようパトロールを行い、不審者対策に努めた。

（2）伊勢市青少年問題協議会

地方青少年問題協議会法（昭和28年法律第83号）に基づき、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のために設置された青少年問題協議会において、伊勢市の青少年健全育成における活動方針等を協議した。

（3）伊勢市青少年育成市民会議

青少年の保護及び健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を、伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年育成協議会と連携した地域主導型による青少年健全育成活動に取り組んだ。

ア 伊勢市青少年育成市民会議講演会の開催

青少年を取り巻くインターネット利用環境の多様化により、増加しているSNS等をめぐる問題に対する理解を深めるため、講演会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

開催日 令和4年1月23日（令和4年2月19日に延期のうえ中止）

場所 伊勢市生涯学習センター

基調講演 こどもたちが危ない！インターネット社会の歩き方

伊勢市教育研究所ICTアドバイザー 出口 晃 氏

イ 南勢志摩地区支部研修会の開催

定住自立圏内の地域活動者などを対象とした研修会を南勢志摩地区の青少年育成市民会議と共催で開催した。

開催日 令和3年12月18日

場所 鳥羽市民体育館 サブアリーナ

基調講演 「寝屋子制度」～地域を守る強い絆「なあ、朋輩って知っとる？」～

答志町内会会長 西川豊幸 氏

参加者 65人

ウ 中学校区青少年健全育成協議会との連携

各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に密着した青少年健全育成活動を支援した。

エ 関係団体との連携

(公財)三重こどもわかもの育成財団をはじめ、県内の市町民会議との連携を図った。特に、南勢志摩地区の市町民会議との連携を密にし、地区内の情報共有に努めた。

2 青少年相談センター管理運営事業

青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集、資料の整備などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に、伊勢市青少年相談センターの運営を行った。

(1) 青少年相談センター運営協議会の設置

青少年相談センター業務の具体的な活動計画を協議した。

開催日 令和3年7月13日

場所 小俣公民館

(2) 青少年相談センターの活動

ア 非行少年の早期発見と指導

・青少年指導員の委嘱

中央指導員 102人	小中高等学校教諭・女性団体・保護司 主任児童委員・青少年相談センター
地区指導員 132人	小中学校教諭・PTA・有識者

・街頭指導の実施状況

実施回数	活動人数	指導を受けた人数
358回	延べ953人	197人

イ 青少年に関する相談の受付及びこれに対する必要な措置

青少年やその関係者を対象に、相談員による青少年相談を実施した。内容により、関係する機関への連絡・案内・橋渡しを行った。また、平成27年度からメールによる相談も開始している。

・相談活動の実施状況

面接相談	電話相談	メール相談	合計
0件	4件	0件	4件

ウ 有害環境浄化活動及び危険箇所点検の実施

三重県の立入調査活動として、書店・玩具店・カラオケ店・インターネットカフェ等を訪問し、有害図書や有害玩具類等の販売方法や深夜における遊技場等への入場禁止について、調査及び協力要請を行った。毎月1回の実施を予定していたが、コロナウイルス拡大の影響を受けて5月、6月、8月、9月、2月の5回が中止となり実施は7回であった。

エ 青少年の健全育成に資する機関、団体等との連携

伊勢市小中学校生徒指導協議会、南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会と連携し、生徒指導の強化を図った。

また、伊勢警察署、南勢少年サポートセンター、南勢志摩児童相談所と連携した指導、相談業務を実施した。

オ その他青少年の生活を明るくし、非行を未然に防止するために有効と認められる事業
毎月1回、青少年相談センターだより『輪』を発行し、指導活動の状況や教育委員会からの情報を青少年指導員に配付し、ホームページ上で発信した。

3 飯田市交流会実施事業

伊勢市と飯田市の小学生の代表が交流し、両市の親睦を図るとともに、次代を担うリーダーを養成することを目的に、令和3年度はオンラインにより交流を行った。

開催日 令和3年8月6日
場 所 宮山小学校（オンライン会場）
参加児童 伊勢市小学校代表 32人（代表校8校）
飯田市小学校代表 20人（代表校6校）
内 容 児童自己紹介、学校発表会、ゲーム等

4 成人式開催事業

成人の日にちなみ、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、「新成人のつどい」を3部制により開催した。開催にあたっては、市内の各中学校区から推薦を受けた新成人代表（26人）及び公募委員2人による「新成人のつどい実行委員会」を組織し、自ら企画・運営を行った。

開催日 令和4年1月9日
場 所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
参加者数 1,008人（参加率86.7%）

ス ポ ー ツ 課

○ スポーツ振興関係

1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めるため設置した審議会において、「第2期伊勢市スポーツ推進計画」の進捗を管理した。

また、令和3年度は第2期伊勢市スポーツ推進計画の最終年度であったため、第3期伊勢市スポーツ推進計画の策定を行った。

なお、教育民生委員協議会においてパブリックコメントの結果を報告するとともに、教育委員会において承認を得た。

(1) 委員数 12人

(2) 開催回数 6回

(3) 内容

開催回数	開催日	審議事項
第1回	3. 6. 22	・ 第2期伊勢市スポーツ推進計画の令和2年度取組結果と令和3年度実施計画について ・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画方針（案）について ・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画策定スケジュールについて
第2回	3. 7. 30	・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画（案）について
第3回	3. 8	・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画（案）の修正について（書面開催）
第4回	3. 10. 1	・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画（案）の修正について
第5回	4. 1	・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画（案）のパブリックコメントの結果について（書面開催）
第6回	4. 3. 11	・ 第2期伊勢市スポーツ推進計画の令和3年度取組結果について

【参考】

第2期伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：平成29年度～令和3年度（5年間）

目標とする姿：「ライフステージに合わせスポーツを楽しめるまちへ」

～みんなでスポーツをしよう！みよう！支えよう！～

- 基本方針：1 市民スポーツ活動の充実
2 関係団体の強化と連携強化
3 市民スポーツと関係団体との関わり
4 スポーツ施設の利便性の向上

2 スポーツ大会等

「子どもから成人、高齢者、障がい者を問わず自分のスタイルを持ってスポーツを楽しみ、生き生きとした生活を送ることができる社会の実現」を目標に、生涯スポーツや競技スポーツの普及振興を図るためスポーツ大会等を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止となった大会等もあるが、感染防止対策を講じながら代替事業を実施した。

開催日	大会名・事業名	参加人数
3. 6. 27	三重とこわか国体・三重とこわか大会開催記念 ちびっこ超人選手権大会 2021	中止
3. 9. 5	三重とこわか国体・三重とこわか大会開催記念 いせスポーツフェスティバル2021 ボッチャ交流大会	中止
3. 10. 16～17	第 37 回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	中止
3. 10. 22～31	小学生スポーツチャレンジ！	233 人
3. 10. 29～11. 2	伊勢神宮奉納社会人野球 第 69 回 JABA 伊勢・松阪大会	2,664 (注 1)
3. 11. 23	いせスポーツフェスティバル 2021 インクルーシブスポーツ体験会	中止
4. 2. 20	繫げタスキを！ 三重のスポーツの未来へ！ 第 15 回美し国三重市町対抗駅伝 (注 2)	中止
4. 3. 26～28	第 33 回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	中止

(注 1) ダイムスタジアム伊勢 (倉田山公園野球場) における参加者及び観客数

(注 2) 大会は中止となったが、参加に向けて伊勢市選手団を結成し、練習会を 1 回実施した。

伊勢市選手団：25人

《代替事業》

実施日	名 称	内 容	参加人数
3. 8 ～	サウンドテーブル テニス解説動画	三重とこわか大会で正式競技として実施予定であったサウンドテーブルテニスの解説動画を作成し、行政チャンネル、ホームページで紹介した。	—
3. 9. 5	三重とこわか国体 開催直前！クリーン アップ運動	いせスポーツフェスティバル 2021 ボッチャ交流大会の代替事業として、スポーツ推進委員が三重とこわか国体で使用を予定していた市内スポーツ施設周辺の清掃活動を行う予定であったが、中止となった。	中止
3. 11. 23	いせロゲイニング 大会 2021 (注)	いせスポーツフェスティバル 2021 インクルーシブスポーツ体験会の代替事業として、伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会が市内のスポーツ施設や文化施設等を歩いて巡り、楽しく運動しながら地域の魅力を発見するロゲイニング大会を行う予定であったが、中止となった。	中止

3.11.24	B & G 砂 ASOBeach ペットボトルキャ スティング	B & G財団のイベントとして、子どもたちの海離れを解消するため、夏に海辺での開催を予定していたが実施できなかったため、御菌小学校体育館で、ブルーシートを敷き、それを海と見立て、魚釣り遊びを実施した。	21人
---------	--	--	-----

(注) 地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツ

3 障がい者スポーツ

障がい者スポーツの推進として、サウンドテーブルテニスの解説動画を作成し、行政チャンネル、ホームページで紹介した。

また、パラスポーツ協会発足に向けて、伊勢市スポーツ協会と連携し、協議を重ねた。

4 総合型地域スポーツクラブ

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。各クラブにおいては、手指消毒等の感染防止対策を行いながら、年間を通じてスポーツ教室等を開催した。

また、平成28年度から皇學館大学と連携して実施している合同体験教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止とした。

そのほか、令和元年度から登録クラブ外の会員を含め、会員以外の方も体験として参加できるクラブ交流会事業を実施しているが、これについては5クラブの実施となった。

(会員数は令和4年1月1日現在)

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年3月13日	454人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年4月7日	563
みそのスポレククラブ	御菌中学校区	平成16年4月18日	374
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	平成16年5月16日	196
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月9日	496
おばたスポレククラブ ASREC	小俣中学校区	平成18年4月23日	496
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年2月26日	253
有緝わくわくクラブ	有緝小学校区	平成27年4月21日	379
合 計			3,211

5 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選大会等を経て、全国大会に出場する個人や団体、もしくは、本市または、三重県ブロック代表等で全国大会に出場する個人や団体に激励金を支給した。(学校の部活動顧問として児童生徒を引率する者を含む)

- ・支給件数 93件
- ・支給額 3,910,000円
- ・主な大会 大学駅伝、陸上競技全国大会ほか

また、全国規模以上のスポーツ大会において、優勝またはそれに準ずる成績を収めた選手に対し、本庁舎本館1階ロビーへ名前を掲示し、その功績を称えた。

6 伊勢市スポーツボランティア功労者に対する感謝状贈呈

スポーツ分野において、長年ボランティア活動を続け、伊勢市のスポーツ振興に寄与されている方に教育長から感謝状を贈呈した。

- ・実施日 令和3年10月21日
- ・受賞者数 5人
- ・推薦者 伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会

7 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事や教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及や振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、スポーツ推進委員で構成する伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会の主催事業である「ちびっこ超人選手権大会2021」及び「いせスポーツフェスティバル2021」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止となったが、自宅等で取り組める「小学生スポーツチャレンジ!」を企画し、子どもたちの健康維持に貢献した。

- ・委員数 59人

8 スポーツ少年団

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い中止となった事業もあるが、子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成に寄与した。

- ・団数 40団
- ・団員数 1,016人（令和3年9月現在）
- ・主な事業

開催日	事業名	参加人数
3.12～4.2	種目別交流事業（注）	307人
4.2.26	伊勢度会ブロックスポーツ少年団地域交歓会 スポ少フェスタ2021	中止
—	スポーツテスト2021	中止

（注）実施種目：バドミントン、剣道、バレーボール、複合

9 スポーツ協会

アマチュアスポーツ競技団体を統括するとともに、市民の体力向上とスポーツ精神の高揚に努め、あらゆるスポーツの健全な普及振興に寄与した。

各競技団体においては、競技の普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を開催した。

また、障がい者スポーツ推進によるパラスポーツ協会発足に向けて、関係機関と調整を行った。

- ・加盟競技団体数 30団体

10 レクリエーション協会

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止となった事業もあるが、生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を協会及び所属団体において開催した。

- ・所属団体数 7団体

市民ふれあいスポカルウォーク

開催日	内 容	参加人数
3. 5. 16	「磯の渡しを偲ぶ」西豊浜町、磯町 (丁塚古墳、磯神社、磯の渡し)	中止
3. 6. 13	「菖蒲を愛でる」二見町茶屋、松下 (賓日館、大江寺、蘇氏の杜)	中止
3. 9. 12	「五十鈴川下流探訪」鹿海町、朝熊町 (南山古墳、朝熊神社、鏡宮神社)	中止
3. 11. 14	「紅葉の高麗広」高麗広 (自然豊かな高麗広の風景)	149人
4. 3. 6	「平家の里を訪ねて」横輪町、矢持町 (おがたまの木、久昌寺)	中止

伊勢市民ダンス&体操フェスティバル2021

開催日	開催場所	参加人数
3. 12. 19	三重県営サンアリーナ (サブアリーナ)	389人

11 東京2020オリンピック・パラリンピック

(1) 東京2020オリンピック (開催期間：令和3年7月23日～8月8日)

東京2020オリンピック聖火リレーに向けて、三重県実行委員会と調整を行った。

- ・三重県実施期間：令和3年4月7日～8日 2日間
- ・県内ルート
 - 【4月7日】四日市市 → 鈴鹿市 → 亀山市 → 津市 → 鳥羽市 → 伊勢市
セレブレーション会場 三重県営総合競技場
 - 【4月8日】伊賀市 → 名張市 → 松阪市 → 大紀町 → 紀北町 → 熊野市
セレブレーション会場 山崎運動公園
- ・市内ルート
 - 【スタート】伊勢神宮外宮前
 - 【ゴール】 三重県営総合競技場

※聖火リレー 令和3年3月25日に福島県をスタートし、7月23日までの121日間、日本全国で実施された。

(2) 東京2020パラリンピック (開催期間：令和3年8月24日～9月5日)

パラリンピック聖火フェスティバルは、オリンピックの熱気と興奮をつなぐべく、オリンピック終了後、令和3年8月12日から8月24日のパラリンピック開会式までの期間に開催された。

三重県については、令和3年8月に県内29市町において、「採火式」を実施し、津市内で県内「集火」を行った。集められた火は、「三重県の火」として東京に向けて送り出された。

- ・伊勢市採火式：令和3年8月13日
- ・参加者：6人（伊勢っ子育て事業参加の小学生、高校生）
- ・概要：「伊勢 生成りの火」として伊勢神宮の恒例祭典で使用されている「火きり具」での火起こしと同じ方法で採火を行った。

○ スポーツ施設関係

1 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

学校体育施設開放の状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和3年8月25日から9月30日の期間及び小学校の体育施設においては令和4年1月28日から3月25日、中学校の体育施設においては令和4年1月28日から3月18日まで利用停止

学 校 名	施 設 名	件 数	延利用人数
倉田山中学校	体育館	302 件	3,901 人
厚生中学校	体育館	317	4,030
港中学校	体育館	358	4,116
城田中学校	体育館	200	2,660
	運動場	56	834
五十鈴中学校	体育館	418	4,271
二見中学校	体育館	402	6,083
	運動場	40	423
小俣中学校	体育館	460	4,310
	運動場	51	1,154
	テニスコート	225	2,358
御菌中学校	体育館	227	3,191
伊勢宮川中学校	体育館	206	2,257
	運動場	46	920
桜浜中学校	体育館	461	6,842
進修小学校	体育館	178	1,861
	運動場	65	1,038
修道小学校	体育館	242	3,684
	運動場	199	3,572
有緝小学校	体育館	475	7,018
	運動場	61	927
早修小学校	体育館	165	2,408
	運動場	35	1,100
中島小学校	体育館	172	2,342
	運動場	84	1,658

明倫小学校	体育館	378 件	3,982 人
	運動場	128	1,735
厚生小学校	体育館	334	4,682
	運動場	127	2,097
佐八小学校	体育館	386	2,851
	運動場	88	1,968
宮山小学校	体育館	128	1,169
	運動場	56	882
浜郷小学校	体育館	228	3,679
	運動場	73	2,547
四郷小学校	体育館	194	2,441
	運動場	55	798
豊浜東小学校	体育館	58	530
	運動場	24	403
豊浜西小学校	体育館	285	2,778
北浜小学校	体育館	96	1,133
	運動場	48	2,200
東大淀小学校	体育館	128	1,022
城田小学校	体育館	201	2,196
	運動場	68	2,029
上野小学校	体育館	150	1,363
	運動場	10	231
小俣小学校	体育館	384	7,020
	運動場	97	4,990
明野小学校	体育館	825	11,050
	運動場	25	1,144
御菌小学校	体育館	714	16,334
	運動場	282	7,497
二見浦小学校	体育館	177	3,408
	運動場	79	1,124
みなと小学校	体育館	498	8,558
	運動場	36	798
計		11,805	177,597

2 市営体育施設管理運営

スポーツ振興のため、各種スポーツを楽しむ市民が施設を快適に利用できるよう、管理運営を行った。

市営体育施設使用状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和3年8月25日から令和3年9月30日まで利用停止

施設名	利用日数	延利用人数
ダイヤモンドスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） メイングラウンド	248日	42,352人
ダイヤモンドスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） サブグラウンド	213	3,727

市営庭球場	246 日	29,685 人
市民武道館	209	3,179
北浜スポーツグラウンド	169	3,544
宮川スポーツグラウンド (A・B)	93	2,220
宮川スポーツグラウンド (C～E)	350	22,800
朝熊山麓公園ソフトボール場	50	4,131
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	151	1,575
伊勢フットボールヴィレッジ (Aピッチ)	242	30,698
伊勢フットボールヴィレッジ (Bピッチ)	165	20,770
伊勢フットボールヴィレッジ (Cピッチ)	213	32,170
伊勢フットボールヴィレッジ (Dピッチ)	202	27,925
伊勢フットボールヴィレッジ (Eピッチ) 天然芝	43	8,150
二見体育館	196	3,574
二見グラウンド	257	9,575
二見グラウンドミーティングセンター	63	213
二見テニスコート	296	7,315
小俣総合体育館アリーナ	186	67,771
小俣総合体育館柔道場	308	10,291
小俣総合体育館剣道場	300	10,153
大仏山公園スポーツセンター	282	30,585
大仏山公園スポーツセンター キャンプ場	2	36
小俣児童体育館	276	12,351
御菌B&G海洋センター体育館 (注)	189	9,811
計	—	394,601

(注) 御菌B&G海洋センターは、改修工事のため、令和3年11月2日から令和4年2月13日まで利用停止

3 学校跡運動施設の利用

統合に伴い閉校した学校の運動施設を、その利活用又は処分を決定するまでの間の暫定的な措置として、地域の住民等で構成される団体がスポーツ、レクリエーション等に使用する場合に開放した。

学校跡運動施設利用状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和3年8月25日から9月30日の期間及び令和4年1月28日から3月18日まで利用停止

施設名	施設名	日数	延利用人数
豊浜中学校跡運動施設	体育館	141 件	3,800 人
沼木中学校跡運動施設	体育館	51	508
北浜中学校跡運動施設	運動場	73	1,071
今一色小学校跡運動施設	体育館	137	1,273
	運動場	74	1,910
計	—	476	8,562

4 市営プール開設事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市営プール（やすらぎ公園プール及び御菌B&G海洋センタープール）の開設を中止することとし、施設及び設備の保全に必要なろ過機ポンプの点検、清掃及び防藻処理等を実施した。

5 市営体育施設整備

安全で快適なスポーツ施設の充実を図るため、浄化槽維持管理、エレベーター保守点検、夜間警備、運営管理、人工芝管理、除草、清掃及び備品点検等の業務委託及び各種工事を実施し、各施設の機能を維持、修復及び向上させ、適切な運営を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町内 地	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その1)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、 樹木枝払い・処分一式	円 519,000 【契約額】 1,789,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 519,000	3. 4. 30	3. 7. 30
〃	(注) 伊勢フットボールヴィ レッジ周辺清掃業 務委託	除草（草抜き）、草刈 （芝及び花を含む）、 ゴミ清掃一式	527,000	3. 5. 26	3. 10. 8
〃	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その3)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、 樹木枝払い・処分一式	230,000 【契約額】 1,500,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 230,000	3. 10. 1	3. 11. 5
〃	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その5)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、 樹木枝払い・処分一式	519,000 【契約額】 1,789,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 519,000	3. 12. 16	4. 2. 9
計	4件	—	1,795,000	—	—

(注) 維持課へ執行委任

※合計は、各行の最上段を合算

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
朝熊町 地内	(注1)(注2) 伊勢フットボールヴ ィレッジC・Dピッチ 防球ネット増設工事	施工延長 272m 防球ネット設置 2,364㎡	円 66,286,000 【契約額】 66,286,000 [令和2年度] 0 [令和3年度] 66,286,000	3. 2. 19	3. 6. 30
御菌町上條 地内	(注3) 御菌B & G海洋セン ター換気設備ほか改 修工事	換気設備改修一式	33,086,900	3. 7. 26	4. 1. 28
小俣町新村 地内ほか	(注4) 大仏山公園スポーツ センター外周路等整 備工事	カラー舗装 1,840㎡ 健康遊具設置 4基 案内板設置 1基	27,573,700	3. 11. 5	4. 2. 24
計	3件	—	126,946,600	—	—

(注1) 維持課施行

(注2) 令和2年度から繰越

(注3) 営繕課施行

(注4) 農林水産課施行

※合計は、各行の最上段を合算

6 ネーミングライツ

財源確保のため、ネーミングライツ制度を導入している。

- ・対象施設 伊勢市倉田山公園野球場
- ・愛称 ダイムスタジアム伊勢
- ・命名権者 株式会社ダイム
- ・命名権料 年額300万401円(税込)
- ・契約期間 平成29年4月1日～令和9年3月31日(10年間)

7 指定管理者管理施設

施設の設置目的に従い、施設の効用を最大限に発揮させ、スポーツ振興の増進を図るため、指定管理者制度を導入し、管理運営を行った。特に、伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターについては、隣接している両施設を一括して管理運営を行った。

(1) 伊勢市北浜スポーツグラウンド

【導入開始】 平成25年4月1日

【指定管理者】 村松町会

【指定期間】 平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間) ※平成30年度に更新

(2) 伊勢市小俣児童体育館

【導入開始】 平成29年4月1日

【指定管理者】 明野第四自治区

【指定期間】 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）

(3) 伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンター

【導入開始】 平成30年4月1日

【指定管理者】 株式会社 スコルチャ三重

【指定期間】 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）

8 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を確認しながら、国及び三重県等の指針等に基づき、必要となる対策を行った。

(1) 社会体育施設における感染防止対策について

消毒液及び非接触型体温計の設置、利用者の体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の徹底、施設職員による共用部分の定期消毒及び換気の実施等の感染防止対策を行った。

また、規模の大きいイベントが開催される市営庭球場、ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）、伊勢フットボールヴィレッジ及び小俣総合体育館では、手指消毒用オートディスペンサー及びサーモグラフィカメラ（小俣総合体育館のみ）を設置し、感染防止対策を行った。

なお、施設の利用ルールについては、国、県及びスポーツ協会等の指針等の情報収集を行い、適宜、見直しを行った。

(2) 学校体育施設の開放利用における感染防止対策について

学校の安全確保のため、学校体育施設開放の利用者に、体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の感染防止対策を行った。

また、対策徹底の確保を図るため、体育館に消毒液及び非接触型体温計の設置を行うと共に、市内4か所（スポーツ課・ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）・二見公民館・御菌B&G海洋センター）で屋外施設利用者に消毒液を提供した。

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携を図りながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 教育研究プロジェクト

研究協力校	研 究 課 題
港中学校	歴史教材『ふるさと伊勢』の活用に係る実践研究 「近世の歴史と大湊」
中島小学校	今日的課題に係る実践研究 算数科「主体的な学びを構築する『振り返り』のあり方」 【伊勢市教育研究所研修員との協同研究】
明野幼稚園	幼稚園教育に係る実践研究 「人やものとの関わりの中で、つながり・伝え合う力を育む」

2 スクールイノベーション推進事業

研究協力校	研 究 課 題
倉田山中学校	第2学年 英語科「Let's Compare [Unit 7 part③]」 タブレットを用いて、自分の目の前にある状況を英語で書いて表現し、 理解を深める。
小俣小学校	第5学年 社会科「情報をつくり伝える」 さまざまな情報があふれる現代社会において、正確な情報を発信する 責任と、必要な情報を収集するための注意点を考え、それらを伝え合 う。

3 資料作成研究

(1) 社会科副読本資料作成研究会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集

(2) 歴史資料作成研究会

研究目的：歴史教材『ふるさと伊勢』の編集

4 情報教育研究

情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(パソコン・タブレット端末等ICT機器の授業活用法研究)

○ 研修関係

教職員研修講座等を開催し、教職員の資質向上を図った。

1 教職員研修講座

(1) 教職員研修講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 【満足度】
3. 5. 29(土) 14:00～16:00	保育の場で子どもの 遊び心をはぐくむ	富田 昌平 (三重大学教授)	81人 【100%】
3. 7. 27(火) 10:00～12:00	プログラミング教育	平井 聡一郎 (文部科学省ICT活用教育 アドバイザー)	31人 【100%】
3. 7. 28(水) 14:00～16:30	愛着障害の支援と理解 ※子ども未来サポート研修会を兼 ねる	米澤 好史 (和歌山大学教授)	87人 【92%】
3. 7. 29(木) 9:00～11:00	小学校国語科の授業づくり	大塚 健太郎 (文部科学省初等中等教育 局教育課程課教科調査官)	55人 【79%】
3. 7. 30(金) 10:00～12:00	小学校英語の授業づくり ～①インプット②内在化③アウト プットの三段階を意識する～	荒井 和枝 (筑波大学附属小学校教諭)	44人 【91%】
3. 8. 4(水) 14:00～16:30	発達障害の子どもと支援	小栗 正幸 (特別支援教育ネット代表)	172人 【89%】
3. 8. 19(木) 14:00～16:30	崩れない学級をつくるための秘訣 ～発達障害のある子どもが安心 して過ごせる学級づくり～	松久 眞実 (桃山学院教育大学教授)	93人 【97%】
3. 8. 2(月) 9:30～11:30	ICT機器を活用した授業づくり ※若手教員の学びを支える研修講 座(第3回)を兼ねる	伊勢市教育研究所 情報教育係	35人 【100%】
3. 8. 3(火) 10:00～12:00 14:00～16:00	ロイロノート・ドリルパークの活 用	伊勢市教育研究所 情報教育係	午前・午後 合わせて 45人【99%】
3. 8. 5(木) 10:00～12:00 14:00～16:00	G Suite for Education の活用	伊勢市教育研究所 情報教育係	午前・午後 合わせて 44人【100%】
3. 8. 20(金) 10:00～12:00 14:00～16:00	プログラミング教材の活用	伊勢市教育研究所 情報教育係	8人 【100%】

※他、新型コロナウイルス感染症のため集合型による研修講座は中止となったが、ICTスキル
アップ講座を中心に随時遠隔で研修を行った。

(2) 若手教員の学びを支える研修講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 【満足度】
3. 6. 8(火) 15:30～16:30	第1回「教員が持つべき情報モラ ル」	教育研究所情報教育係	32人 【100%】
3. 7. 6(火) 15:30～16:30	第2回「これで安心！学校事務ガイ ド」	伊勢市小中学校 事務の共同実施協議会	26人 【100%】
3. 8. 18(水) 13:30～15:30	第4回「教育相談スキルアップ」	教育研究所情報教育係	27人 【100%】

※満足度…研修会後のアンケートで、満足及びやや満足と答えた人の割合

○ 子ども輝き生き生き総合推進事業

- 1 いじめや不登校の早期発見・未然防止のため「子どもたちのよりよい人間関係づくり」に関する研究を行った。
- 2 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制及びカウンセリング体制の強化を図った。
- 3 全ての小中学校において、児童生徒の状況に応じた指導を行うため、よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート（WEBQU）を実施（2回）。分析結果を活用し、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行った。

○ 不登校対策子ども未来サポート総合推進事業

1 伊勢市教育支援センターNEST活動状況

教育支援センターNESTでは、不登校児童生徒の社会的自立を目指した早期学校復帰に向けて、NEST教室を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センターNEST指導員等（5人）が教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

【教育支援センターNEST相談件数（延べ件数）】

電話	来所	学校訪問	計
1,121	252	390	1,763

2 不登校対策子ども未来サポート研修会

不登校や不登校傾向に至った要因や背景の分析、今後の具体的な支援の方法等について、学ぶ研修会（2回）をオンライン形式により実施し、不登校アドバイザーやこども発達支援室より専門的な指導・助言を受け、教職員の資質向上を図った。

3 不登校・登校しぶりをともに語り考える保護者の会（ホッとLineNEST）

児童生徒と直接関わる立場の教職員や保護者が、不登校・登校しぶりについて、大学教授の専門的な指導・助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会の場を提供する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止にした。

4 学生ボランティアの募集

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターNESTでの日々の活動や各種体験活動の支援を行ってもらう予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、募集を断念した。

5 スポーツ体験学習の実施（ふれあい広場）

毎週月曜日、御薗B&G海洋センター体育館で、教育支援センターNEST通級児童生徒を対象に、卓球やバドミントン、ソフトバレーボールなどのスポーツ体験を行った。

6 不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』の配布

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携等の内容を具体的に記載した「不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』」

を小学1年生及び中学1年生の保護者に配布した（他学年は前年度までに配布済み）。

7 相談員の配置

教職経験のある教育コンサルタント2人を配置し、学校からの相談に応じるとともに、必要に応じて保護者との面接を行うなど連携を図ることで、児童生徒、保護者及び学校の支援体制を充実させた。

8 不登校対策子ども未来サポート会議

市内の不登校児童生徒の状況を踏まえ、問題解決に必要な手立て等を検討するために、学校、教育委員会事務局学校教育課、伊勢市教育研究所の代表が集まって会議を行った。

○ カウンセリングルーム総合推進事業

1 教育相談

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話又は面談による教育相談を実施し、教育コンサルタント3人が教育相談に応じた。

【教育相談内容別件数】

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	神経症・心身症	子育て・しつけ	生活一般	その他	計
件 98	件 11	件 39	件 4	件 6	件 4	件 0	件 0	件 18	件 29	件 16	件 29	件 33	件 287

※主訴で集計

2 学校訪問

教育コンサルタントが小中学校を訪問し、各学校の状況の把握に努め、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。また、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校における不登校やいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図った。

【「スマイルいせ」コンサルタント活動件数】

学校訪問	要 請 訪 問					計
	学校・学級経営相談	学級支援・特別支援	研修会講師・助言	相談・カウンセリング	その他（子育て応援課等）	
件 28	件 2	件 9	件 0	件 0	件 1	件 40

3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて緊急支援員を配置し、状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、校内のさまざまな問題への早期対応を図った。

【緊急支援員派遣延べ日数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	日 0	日 37	日 29	日 42	日 0	日 59	日 69	日 59	日 66	日 57	日 71	日 64	日 553

4 カウンセリング

悩みをもつ保護者やその家族、児童生徒を対象に、臨床心理士によるカウンセリングを行った（月～金曜日・午前9時～午後5時開設）。

また、親子並行面接ができるよう、毎週月・水曜日の午後（隔週）・金曜日の午後は臨床心理士を2人体制とし、相談者の不安を解消するとともに、教育支援センターNESTへの通級や社会的自立に向けた学校復帰ができるように努めた（相談件数：1,449件）。

5 パンフレット及び電話相談カードの配布

4月に電話相談カード、5月にパンフレットを市内小中学校の全児童・生徒、教職員等（相談カードは中学1年生のみ）に配布し、教育研究所の活動内容や相談窓口の周知を図った。

○ 情報教育

1 ICT支援員の派遣

児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるため、ICT支援員を派遣し、授業・校務でのICT活用の活性化を図った。

2 情報教育の推進と環境整備

文部科学省のGIGAスクール構想に基づき整備した、高速大容量の無線LAN環境の整備と1人1台タブレット端末を活用し、情報教育を推進した。

タブレット端末の持ち帰り学習や、災害・感染症等による臨時休業時の子どもたちの学びの保障のために、インターネット環境がない家庭にモバイルWi-Fiルータを貸し出した。

・主な導入機器：電子黒板130台

3 情報モラル教育

インターネット掲示板やコミュニケーションツールによる子ども同士のトラブルを防ぐため、これらの危険性やトラブルに対する予防的措置のための出前講座を行った。

また、児童生徒向けだけでなく、子どもにインターネットを使わせる際の注意事項など、保護者や教職員向けの情報モラル講座を行った（情報モラル講座：41回）。

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備・充実するとともに、その活用を図った。

2 研究物の発刊及び広報活動

(1)「伊勢市教育研究所要覧」

(2)「しょほう」第30号（3月発行）

(3)「たより」1～11号